

連携

栗原市立栗原中央病院

広報誌 令和2年8月発行

編集 地域医療連携室

第75号

病院の理念

わたしたちは、患者さまを第一に考え、いのちを大切にす最善の医療を行い、地域に貢献します

基本方針

わたしたちは、患者さまのことを考え、いのちを大切にします

1. 市民から信頼される、安全な医療を行います
2. 良質な医療を行うために、つねに新しい知識と技術を身につけるように努めます
3. 地域のニーズに合った医療を提供することで、地域に貢献できる病院をめざします
4. 地域の医療の中心として、ほかの医療機関との連携に努めます

看護部長就任のご挨拶

看護部長 佐藤工子



この度、栗原中央病院看護部長を拝命致しました。地域の中核病院の看護部長として精一杯努力して参る所存です。

看護部では、「患者様に信頼される看護をめざし、優しい心と温かい手で心に届く看護を提供する」を理念として、患者様、ご家族様の気持ちに寄り添った看護実践に努めています。また、専門職として自律した看護師の育成を目指し、新人教育（全病棟ローテーション研修）・継続教育・キャリアアップの支援体制を整えています。さらに子育て世代など、看護職が安心して働き続けるために、多様な勤務形態を取り入れワークライフバランスの充実と体制を整えて



います。チーム医療を推進し、多職種と信頼関係を構築することで、患者様に安全で安心な医療の提供に

貢献し、看護職ひとりひとりが生き生きと働ける職場を目指して参ります。

栗原市は少子高齢化による人口減少が加速度的に進んでいます。高齢化の進展に伴い疾病構造も変化し慢性疾患や複数の疾患を抱える患者様が増え、地域では独居や高齢者世帯、認知症の増加が推測されます。このような中で当院の役割は急性期の患者様の受け入れと、病気を持ちながら地域で生活する人やその家族を支援することです。そのためには、地域の医療機関や行政、介護施設で働く看護職や多職種と連携を強化し、顔の見えるネットワークの構築が必要です。看護部長として、病院のみならず地域に目を向け、連携を強化し、すべての住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう努力して参りますので、皆様よろしくお願い申し上げます。

地域医療連携室の紹介

コロナ禍と豪雨

地域医療連携室顧問 佐藤修一



今年も既に半分以上が過ぎましたが、その感覚が無いのは私だけではないと思います。言うまでもなくコロナ禍によるものであり、梅雨の長雨も追い打ちをかけています。コロナウイルスはRNAウイルスですので紫外線、高温、多湿に弱く夏には少なくなるのではと期待していましたが、7月になり逆に感染者数は急増しています。このウイルスは接触、飛沫だけでなくエアロゾルによる感染もあり、所謂、新しい生活様式の徹底が必要です。幸い栗原市では感染者の出現はありませんが、今後の発生に備えて当院では一病棟を準備しております。

その分現在の病棟運営はやや窮屈ではありますが、紹介頂いた患者様の入院に影響がないように職員一同頑張っております。以前の生活にはもう戻れないという絶望感、医療の分野でもテレワークが要求され ON LINE 診療に対する備えの検討の必要性、国の債務がGDPの500倍を超えた事による将来の大増税への不安感、^{ゴートラブル}go to troubleなどを考え過ぎると暗くなるばかりですので、世界中で臨床試験が進んでいるワクチンに期待しましょう。(ウイルスが大きく変化せず有効性が持続することを願いつつ)。

また、7月の九州豪雨は他人事ではありません。特別養護老人ホームで多数の犠牲者が出ております。当市の各施設をグーグルマップなどで連携室スタッフと確認したいと考えております。当院も一迫川に接しており万が一に備える必要性を痛感しました。

現在、少子高齢化社会の真っ只中にある当地域の医療福祉が、少しでも改善されるために前方後方連携の風通しをさらに良くする必要があります。その為に連携室長以下10名のスタッフが奮闘してまいりますので何卒ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

地域医療連携室長 鹿野恵美

令和2年4月1日より、地域医療連携室に異動となりました鹿野と申します。地域の医療機関の関係者の皆様には平素より大変お世話になっております。連携室長として4か月が経過してはおりますが、新型コロナウイルス等の影響もあり、恒例の栗原中央病院市民ふれあい祭りや連携のつどい「よらいん」等の開催ができず残念に思っております。

私は栗原市出身でもあり、市民の皆様が地域で安心して暮らせるよう地域医療の連携に努めて参りたいと思っております。今後ともご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

スタッフ紹介

佐藤 修一【地域医療連携室顧問・副院長】

鹿野 恵美【地域医療連携室長・看護師長】

佐藤 眞智子【看護師】(2階東)感染制御病棟／(3階東)地域包括ケア病棟

尾形 直美【看護師】(3階西)外科・内科・皮膚科・ICU病棟／(5階西)整形外科・眼科・内科病棟

曾根 朋子【MSW】(4階西)内科病棟

佐藤 祐介【MSW】(4階東)内科・循環器内科・小児科病棟／(5階西)整形外科・眼科・内科病棟

遠藤 志麻【MSW】

佐々木アス香【MSW】

手嶋 ひとみ【事務補助】後方連携

高橋 比呂美【事務補助】前方連携

増森 美津江【事務補助】前方連携



【栗原市立栗原中央病院からのお知らせとお願い】

院内にお越しのすべての方に体温測定を義務付けております



新型コロナウイルス院内感染対策のため、院内にお越しのすべての方に体温測定を義務付けております。

厚生労働省より、院内に入るすべての方へ体温測定を行い、発熱のある方の立ち入りをご遠慮いただくよう通達がありました。

大変ご迷惑をおかけしますが、院内のすべての方をお守りするため、対策へのご協力をお願いいたします。

面会禁止のお知らせ

現在全国的に新型コロナウイルス感染の流行が拡大しており、宮城県でも発症者が増加してきております。院内感染対策の為、これまで行っていた面会禁止の対策を継続させていただきますので、皆様のご協力をお願いいたします。

面会が出来る方は、原則ご家族の方のみで、下記の場合のみ許可とします

- * 入院時、退院時、検査や手術の説明のため来院した方、検査や手術当日、面談などで病院職員より来院するように連絡があった方。終末期などで医師から面会の許可を得ている方。
- * 面会の許可となった方は必ずマスクを着用し、入室時、退室時には部屋の前に設置してありますアルコール製剤で手指消毒をしていただくようお願いいたします。面会される方はご家族のみとさせていただきます。最小限の人数としていただき、短時間での面会といたします。
- * 15歳以下のお子様は面会を禁止します。

上記に当てはまる方であっても、以下の方は面会をご遠慮ください

- * 発熱、咳、鼻水、咽頭痛、関節痛などの感冒様症状がある方
- * 下痢、おう吐などの消化器症状がある方
- * 数日内に新型コロナウイルス検査が陽性となった、もしくは陽性となった方と接した方
- * 新型コロナウイルス感染の流行地からいらした方



◎患者様の容態に伴い、ご家族以外のご親戚やご友人との面会を希望される場合には、病棟の看護師へご相談ください。その際にも総合受付では面会を禁止している旨を説明する場合がございます。

尚、受付で病棟への確認をさせていただく場合がございますのでご了承ください。

病院内での感染拡大の防止と、患者様の安全な療養環境を守るため、面会禁止へのご協力をお願い致します。

新規採用医師紹介



内科医員 ^{たかなぎ}高柳 ^{よしや}義哉 （令和2年7月1日付採用）

7月より内科医員としてお世話になっております。仙台医療センター救急科から参りました、専攻医の高柳と申します。まだまだ慣れない環境ですが、院内各所・スタッフの方々の手厚いサポートの下、充実した診療・研修を送っております。3ヶ月と短い間ですが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

— 退職辞令 —

眼科医長 小野 省太 （令和2年6月30日付退職）



【学会・研修会・論文発表】

第9回豊橋ライブデモンストレーションコース

2020.6.20Thu-21Fri ロジールホテル豊橋

perfusion balloon catheter (Ryusei) は蛇行血管に対する distal protection として有効である
栗原市立栗原中央病院 尾形 剛



【資格取得】

日本整形外科学会認定 運動器リハビリテーション医 白井雄



がんサロン「サロン de よらいん」からのお知らせ

～ ただいま、お休みしています ～

3月より新型コロナウイルス感染防止のため、がんサロンをお休みしています。再開する際は、ご案内いたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。



地域包括ケア病棟 レスパイト入院について

当院では、3階東病棟「地域包括ケア病棟」にて在宅療養されている患者様のご家族を支援するため、レスパイト入院の受け入れを行っていましたが、只今受け入れを休止させていただいております。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

編集後記

新型コロナウイルスは様々な場面で多大な影響を及ぼしていますね。当院における様々な感染対策では、患者様、連携医療機関様には大変ご不便をおかけしておりますが、今後ともご協力をお願い申し上げます。聞き飽きたでしょうが、3密を避け、こまめな手洗い・マスク着用にて自分の身を守りましょう。それがみんなを守る方法ともなります。

栗原市立栗原中央病院

〒987-2205 宮城県栗原市築館宮野中央三丁目1番地

（代表）TEL：0228-21-5330

FAX：0228-21-5350

地域医療連携室

（直通）TEL：0228-21-5335

FAX：0228-21-5336

<http://www.kurihara-central-hp.jp/>

